

セミナー開催

対面 & オンライン ハイブリッド開催

8/25(火) 14:00-15:00

AI駆動型サイエンス基盤としての 電子ラボノート(ELM)

💡 実験記録・解析データを次世代の知識資産へ

電子ラボシステム「eLabFTW」を軸に、生成AI・LLMとの連携、自律的研究支援、再現性向上の最新動向を探る。

■ 主催: NIFS産学官コンソーシアム「AI × フュージョンサイエンスヒルズ」(仮称)準備会

<https://aif-con.nifs.ac.jp/> (世話人(暫定): 星健夫、仲村直子、梶川秀親、松田玲瑠(NIFS))

■ 講演趣旨

近年、AI駆動型サイエンスの急速な発展に伴い、研究データの生成(実験・計算)・蓄積・活用を一体的に支援する「電子ラボノート(Electronic Laboratory Notebook: ELN)」が、研究活動のデジタル基盤として注目を集めている。

本講演では、電子ラボノートシステム「eLabFTW」を中心に、AI駆動型サイエンスを支える基盤技術としての電子ラボノートの最新動向と、その可能性について紹介いただく。実験記録や解析結果、研究ノートを構造化して蓄積することで、研究データの再利用性や再現性を向上させるとともに、生成AIや機械学習と連携した知識抽出、自律的な研究支援、データ駆動型研究への展開について議論する。さらに、研究現場における導入事例や今後の展望についても触れ、AI時代の研究基盤のあり方を考える機会としたい。



講師

高須賀 聖五 氏

奈良先端科学技術大学院大学

プロフィール

<https://researchmap.jp/ShogoTakasuka>



【プログラム】

14:00~15:00 セミナー/無料

15:00~16:00 懇親会(お茶会)/参加費: 500円を当日徴収



開催日時

2026年8月25日(火)

14:00 ~ 15:00 (懇親会 15:00~16:00)



開催場所

核融合科学研究所(NIFS)

研究I期棟5階 501号室/オンライン

※オンライン参加(Zoom Webinar)も選択可能です

イベントページ

<https://indico.nifs.ac.jp/event/96/>



参加登録はこちら (対面・オンライン共通)

右記のQRコード、以下URLよりZoomウェビナー登録をお願いします。
研究者・学生のご参加を心よりお待ちしております！

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_ek6KMasvS8C4P4B4W6p4Lw#/registration



【参加登録】